



H17.11.4 1167  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行=指導部漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 平成17年秋の褒章受章者発表される 焼津漁協西川組合長が受章

政府は、去る11月2日平成17年秋の褒章受章者を発表しましたが、本県漁業関係では、本会並びに県信漁連が推薦した焼津漁協組合長・西川徳市氏(本会会長)が多年に亘る漁協系統組織の育成と基盤強化、遠洋かつお・まぐろ漁業の振興発展等に対する功績が認められ、黄綬褒章の栄誉に輝きました。

ここに受章を心よりお喜び申しあげるとともに、今後一層のご活躍をご期待申し上げます。なお、伝達式は11月16日(水)午前11時から農林水産省で執り行われ、その後皇居で天皇陛下に拝謁されます。

### 2. 燃油高騰緊急対策要請朝食会が開催される

JF全漁連、大日本水産会では去る10月28日、わが国漁業、漁村の存続を図る観点から、国会議員へ漁業用燃油価格の高騰に対して抜本的かつ即効性のある対策を早急に講じることを求めるため「燃油高騰緊急対策要請朝食会」を開催しました。

当日は本県参加者も含め全国から約110名の漁業代表者が出席し、政府与党議員約110名(代理出席含む)を前に、燃油高騰緊急対策に関する要望として「省エネ・省コスト構造確立まで特段の激変緩和措置」の実施を強く要望しました。

主催者を代表して、植村正治JF全漁連会長、中須勇雄大日本水産会会長より漁業・漁村を守るための思い切った政策出動をお願いする等強く訴え、山本勇JFおおいだ組合長、能登博之JF全いか協副会長、竹内榮日本遠旋漁協組合長の3人が意見表明を行いました。

漁業代表者参加議員を代表して武部勤自民党幹事長、井上義久公明党総務調査会長、並びに鈴木俊一自民党水産総合調査会長が所信表明しました。

朝食会終了後、漁業代表者が小林芳雄水産庁長官と資源エネルギー庁の近藤賢二資源・燃料部長へ、燃油高等緊急対策に関する要望活動を行いました。

### 3. 県漁協女性部幹部研修会を開催

- JF静岡女性連 -

県漁業協同組合女性部連合会では、10月20日～21日浜松市舘山寺町で35名の女性部員等が参加して、平成17年度県漁協女性部幹部研修会を開催しました。

この研修会は、漁協女性部の幹部部員を対象に、漁村女性のリーダーとしての幅広い知識と教養を高め、漁協女性部の充実を図ることを目的に毎年開催しています。

研修会では、山本節子会長の挨拶に続いて、新村祥一遠州灘ふぐ調理加工協同組合理事長より「遠州灘ふぐ調理加工協同組合の取り組み」をテーマに講演が行われ、次に森下忠康浜名湖えんため事務局(遠鉄観光開発(株)課長代理)、牧田雅規浜名湖えんためグリーンツーリズム部長(牧田農園代表)より「浜名湖を全国メジャーに」をテーマに講演が行われました。

この後、県信漁連山村純代氏より「漁協貯蓄推進運動について」また、全漁連資材課貴家誠氏より「在宅血液検査キットについて」それぞれ説明がありました。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

1日目の日程終了後、第3回理事会が開催され、第49回県漁協女性部大会等について審議しすべて原案どおり承認されました。

2日目は、前日講演された牧田雅規氏のガーベラが咲き誇る農場を視察した後、銘菓「うなぎパイ」でも知られる春華堂うなぎパイ新工場の視察・見学を行いました。

### 4. 一般消費者と意見交換会 養殖場視察

全国海水養魚協会では10月22日、県かん水養魚協会、内浦漁協との共催により、養殖魚がどのように生産されるかを実際に自分の目で確かめ、養殖の必要性を周知することを目的として、一般消費者団体、水産庁、養殖業関係者など約60人が出席して「養殖魚についての意見交換会と養殖漁場視察」を行いました。

視察は消費者団体(東京都地域消費者団体連絡会他)を中心に、水産庁、県、養殖業者などが遊漁船に乗船し、内浦湾のハマチとマダイの養殖生簀で、実際の給餌作業を体験し、使用されている餌や、生簀の説明を漁業者より受けました。

視察の後、昼食を兼ねて養殖されたハマチやマダイ、アジの刺身とマダイのアラ汁を試食しました。

引き続き意見交換会へと移り、水産庁武井篤増殖推進部裁培養殖課調査官が「水産物は資源管理、増殖とともに養殖の重要性が高まっている。消費者にも正しく理解してもらい、養殖業者との関係を構築していくことが必要」と述べました。

一般消費者からは、「安心・安全な養殖魚を提供しているのだからもっとPRをしてほしい」などの意見が出ました。

### 5. 「魚を科学する 水産研究発表会」開催のお知らせ

- 県水産試験場 -

県水産試験場では、駿河湾など豊かな自然のもとに営まれている本県の漁業、養殖業、水産加工業等を振興するため、県内各地域の試験場及び分場において、様々な試験研究を行っています。

来る11月28日(月)に、県水産試験場において「魚を科学する 水産研究発表会」(参加無料)を開催しますので、多くの皆様の参加をお待ちしています。

開催日時：平成17年11月28日(月)13時～16時 開催場所：県水産試験場大会議室

発表内容：「海洋深層水で“サガラメ”スクスク」=利用普及部 二村和視 「海洋深層水でエビ・カニ長生き」=利用普及部 岡本一利 海の中の嵐～急潮とは?～」伊豆分場=長谷川雅俊 「黒潮大蛇行とシラス漁況」漁業開発部=鈴木朋和 「ニジマス育種～新たなる可能性～」富士養鱒場=望月万美子 「水産加工品とヒスタミン」利用普及部=岡田裕史 「浜名湖のアサリを守る」浜名湖分場=鷲山裕史

申込・問合せ先：「住所、氏名、電話番号、職業」を明記してFAX又はハガキで申込む〒425-0033焼津市小川汐入3690 TEL:054-627-1818 FAX:054-627-3084

### 6. 諸会議・日程(11月8日(火)～11月21日(月))

- 既報分省略 -

11月10日(木) 県漁連=県漁協組合長会議実行委員会 (県水産会館)

11月15日(火) 県密漁防止対策協議会=密漁取締訓練 (下田市漁協)

11月17日(木) 県JF共済推進本部=運営委員会 (県水産会館)

11月18日(金) 県漁連=平成17年度漁協税務等研修会 ( " )

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう